

事業所名		にこわ				支援プログラム		作成日		令和8 年		3 月		1 日	
法人（事業所）理念		P&Hに関わるすべての人の幸せを追求し、人間性を高める。 P&Hに関わるすべての人のチャレンジ精神を応援する。 P&Hは『どこから、』『どこまで。』の無い、『どこにもない』サービスを創造する。 P&Hは地域に貢献することを惜しみなく努力する。 P&Hは社員を第一主義とする。 P&Hで働く社員はご利用者様を第一主義とする。													
支援方針		「子どもの育ちをともに喜ぶ支援」 子どもたち一人ひとりにはそれぞれのペースや個性があり、成長の姿もまた様々です。私たちはお子さまの気持ちや成長に寄り添いながら、一人ひとりが自分らしく安心して過ごせる環境を整え、丁寧な発達支援を行います。 保護者の皆さまとともに、お子さま本人や園・学校の先生など、お子さまを取り巻くすべての方々とのつながりを大切にしながら、「一緒に子どもの成長を喜び合える場」を目指していきます。													
営業時間		9 時0 分から17 時0 分まで				送迎実施の有無		あり なし							
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	その日の機嫌や表情を観察し、普段の様子と比べて何か違うことはないかを確認します。呼吸・脈・体温の状態をチェックし、変化や異常がないかを見守ります。													
	運動・感覚	快適に過ごせるよう姿勢を調整し、必要に応じてリハビリを取り入れます。 体調や姿勢の調整に配慮しながら、お散歩やシーツブランコを楽しむことで、外出や身体を動かすことが楽しく感じられるよう支援します。													
	認知・行動	光や音、香り、人の手や粘土や色水などで遊ぶことを通して、「見る」「聞く」「かぐ」「ふれる」といったさまざまな感覚を体験します。													
	言語コミュニケーション	お子さまの発達や興味に合わせて、言葉かけややり取りを行い、楽しみながらことばの基礎やコミュニケーションの基礎を育みます。手遊びや歌遊びなど、自然な形で言葉に親しみやすい環境をつくります。													
	人間関係社会性	「豆まき」や「七夕」「お正月」などの季節の行事を、支援員や家族といった周囲の人と楽しみながら、季節の変わり目を感じる機会をつくります。													
家族支援		服薬や食べ物、睡眠、呼吸など、気になることのご相談に応じます。 姿勢や装具、座位保持装置の調整なども一緒に考えていきます。				移行支援		体調や体力が育つこと、家族以外の人との関わりに慣れていく支援を進めながら、お散歩や、公民館や公園などの施設への外出などから段階的に移行支援を行います。発達支援や地域の保育園など、お子様に合う場所をご家族と一緒に考えていきます。							
地域支援・地域連携		地域の児童発達支援・放課後等デイサービスや保育園、学校、社会福祉協議会と連携し、情報共有を行うことで、切れ目のない支援を目指します。				職員の質の向上		保育や子どもの成長について、また、障害や人権、防災などについて、施設内外での研修に積極的に参加をし、子どもと発達支援における専門性を高めていきます。							
主な行事等		進級のお祝い・お誕生日のお祝い・七夕・夏の遊び・落ち葉遊び・ハロウィン・クリスマス・お正月遊びなど													